

JP2002-163258A

INFORMATION DISTRIBUTION SYSTEM AND INFORMATION DISTRIBUTING METHOD

Date of publication of application : 07.06.2002

Application number : 2000-363898

Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

Date of filing : 29.11.2000

Inventor : KIRIMURA TORU

NISHIMURA YOSHIHIRO

Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To eliminate the user's download of the contents by complicated operation from a cellularphone inferior in operability, so as to provide a system having high facility for the user.

SOLUTION: The contents selected by a user A are distributed to a stored cellularphone number of the user A on the basis of selection of the contents by the user by transmitting selected information on the contents to a terminal device 11a of the user A connected via a network.

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 17/30	1 1 0	G 0 6 F 17/30	1 1 0 G 5 B 0 7 5
			1 1 0 F 5 K 0 1 5
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 A 5 K 0 2 4
17/60	3 0 2	17/60	3 0 2 E 5 K 1 0 1
	5 0 6		5 0 6

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-363898(P2000-363898)

(22) 出願日 平成12年11月29日(2000.11.29)

(71) 出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

(72) 発明者 桐村 亨

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三

洋電機株式会社内

(72) 発明者 西村 佳宏

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三

洋電機株式会社内

(74) 代理人 100111383

弁理士 芝野 正雅

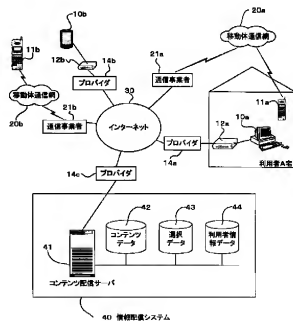
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報配信システムおよび情報配信方法

(57) 【要約】

【構成】 ネットワーク30を介して接続する利用者Aの端末装置11aに、コンテンツの選択情報を送信し、利用者Aによるコンテンツの選択に基づいて、記憶してある利用者Aの携帯電話番号に、利用者Aが選択したコンテンツを配信する。

【効果】 利用者は、操作性に劣る携帯電話から煩雑な操作によるコンテンツのダウンロードをしなくても良いので、利用者にとって利便性の高いシステムとすることができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者が選択したコンテンツ情報を利用者の携帯電話に配信する情報配信システムであって、利用者の端末装置との間で通信を行う通信手段と、利用者に配信するコンテンツ、該コンテンツを選択するための選択情報および前記コンテンツの配信先となる利用者の携帯電話番号を記憶する記憶手段と、ネットワークを介して接続する利用者の端末装置に、前記コンテンツの選択情報を送信する手段と、利用者によるコンテンツの選択に基づいて、前記記憶した利用者の携帯電話番号に、利用者が選択したコンテンツを配信する手段とを備えたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項2】 利用者が選択したコンテンツ情報を利用者の携帯電話に配信する情報配信方法であって、利用者の端末装置との間で通信を行う通信手段と利用者に配信するコンテンツ、該コンテンツを選択するための選択情報および前記コンテンツの配信先となる利用者の携帯電話番号を記憶する記憶手段とを備え、ネットワークを介して接続する利用者の端末装置に、前記コンテンツの選択情報を送信し、利用者によるコンテンツの選択に基づいて、前記記憶した利用者の携帯電話番号に、利用者が選択したコンテンツを配信することを特徴とする情報配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は情報配信システムに関し、特にたとえばインターネットを利用し、音楽情報やゲームプログラムなどの各種プログラムを携帯電話にダウンロードする際に利用できる、新規な情報配信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、携帯電話にキャラクタ画像や音楽データ等の情報をダウンロードする際は、前記情報をダウンロードできる情報通信システムに、利用者が携帯電話によって接続して、情報要求の操作を行うことが一般的であった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、携帯電話を使って情報配信の要求をする方法は、欲しいコンテンツに到達するまでに多くの煩雑な操作を必要とする現状であり、このような操作を携帯電話の限られた画面サイズと操作キーで操作することは、慣れない者にとっては、慣れた者にとっても煩雑で、時間の掛かる操作であった。

【0004】 また、情報配信を要求する一連の操作中は、ずっと携帯電話が通信状態となっているため、長時間の操作に要する通信費用の負担増も問題となっていた。

【0005】 それゆえに、この発明の主たる目的は、新

規な、情報配信システムを提供することである。

【0006】 この発明の他の目的は、利用者が簡単にコンテンツを携帯電話にダウンロードできる、情報配信システムを提供することである。

【0007】 この発明の他の目的は、利用者がコンテンツのダウンロードに要する通信費用を大幅に低減することができる、情報配信システムを提供することである。

【0008】

【課題を解決するための手段】 この発明に従った情報配信システムは、利用者が選択したコンテンツ情報を利用者の携帯電話に配信する情報配信システムであって、利用者の端末装置との間で通信を行う通信手段と、利用者に配信するコンテンツ、該コンテンツを選択するための選択情報および前記コンテンツの配信先となる利用者の携帯電話番号を記憶する記憶手段と、ネットワークを介して接続する利用者の端末装置に、前記コンテンツの選択情報を送信する手段と、利用者によるコンテンツの選択に基づいて、前記記憶した利用者の携帯電話番号に、利用者が選択したコンテンツを配信する手段とを備えた情報配信システムである。

【0009】 この発明に従った情報配信方法は、利用者が選択したコンテンツ情報を利用者の携帯電話に配信する情報配信方法であって、利用者の端末装置との間で通信を行う通信手段と利用者に配信するコンテンツ、該コンテンツを選択するための選択情報および前記コンテンツの配信先となる利用者の携帯電話番号を記憶する記憶手段とを備え、ネットワークを介して接続する利用者の端末装置に、前記コンテンツの選択情報を送信し、利用者によるコンテンツの選択に基づいて、前記記憶した利用者の携帯電話番号に利用者が選択したコンテンツを配信する情報配信方法である。

【0010】

【作用】 この発明に従った情報配信システムでは、携帯電話への情報配信の要求を、携帯電話から直接要求することなく、利用者が使い易い任意の端末装置を使って情報配信の要求を行い、要求したコンテンツを利用者の携帯電話に配信するシステムとすることで、操作性に劣った携帯電話を使った情報配信要求の設定の煩雑さを解消することができ、さらに、通信費用を削減することができる。

【0011】 この発明の上述の目的、その他の目的、特徴および利点は、図面を参照して行う以下の実施例の詳細な説明から一層明らかとなろう。

【0012】

【実施例】 本発明の一実施例を示す。図1は本発明の情報配信システム40の全体構成を示した図である。

【0013】 情報配信システム40は、コンテンツ配信サーバ41と、音楽データやゲームプログラムなどの各種プログラムを記憶したコンテンツ情報記憶部42と、前記コンテンツを選択するために利用者に提供するメニ

ユー情報を記憶するコンテンツ選択情報記憶部43と、利用者に開する情報を記憶した利用者情報記憶部44とを備える。

【0014】前記利用者情報記憶部44には、利用者の氏名、住所、決済方法、認証に使用する暗証番号などの基本情報の他に、利用者が選択したコンテンツ情報の配信先となる利用者の携帯電話の電話番号が記憶されている。

【0015】図3は、利用者情報記憶部44の記憶内容を模式的に記載した図である。図では、利用者についての、氏名、住所、決済方法、暗証番号、配信履歴情報に加えて、コンテンツ情報の配信先となる利用者の携帯電話の電話番号が記憶されている。配信先の携帯電話番号は、利用者が予め登録することにより記憶されるが、その後いつでも変更することができる。

【0016】また、決済方法は、配信先の携帯電話の電話料金に加算する方法と、クレジット決済を選択できる。配信先の電話料金に加算する方法を選択した場合には、コンテンツ配信サーバ41は、コンテンツ配信による利用者に対する課金情報を通信事業者に送信して、通信事業者に料金回収の代行を依頼する。他方、クレジット決済の場合には、コンテンツ配信サーバ41からクレジット業者に対する利用者の課金情報を送信して、料金回収を依頼する。

【0017】情報配信システム40は、インターネットプロバイダ14cを介して、インターネット30に接続されている。

【0018】10aは利用者A宅の利用者端末装置を示しており、図のとおり大型のディスプレイの有したデスクトップタイプのパソコンである。利用者端末装置は、モデム12aにより、インターネットプロバイダ14aを介してインターネット30に接続されている。11aは、利用者Aの携帯電話を示しており、この実施例では、利用者Aは、この携帯電話11aの電話番号をコンテンツの配信先として利用者情報記憶部44に登録している。

【0019】10bは他の利用者の端末装置である。このように利用者の端末装置は、必ずしもデスクトップタイプやラップトップタイプのパソコンである必要はなく、十分な情報表示と操作性が確保されていれば、パームトップタイプのパソコンであってもよい。12bはモデムであり、14bはインターネットプロバイダを示している。

【0020】また、11bは他の利用者の携帯電話を示している。20a、20bは移動体通信網を示しており、21a、21bは通信事業者の通信設備を示している。

【0021】次に利用者が情報配信システムを利用してコンテンツをダウンロードする方法を図2のフローチャートに従って説明する。

【0022】情報配信システムを利用するには、その前提として、利用者はコンテンツ配信サーバ41に利用者登録をしなければならない。

【0023】利用者登録は、インターネットを介して、情報配信システム40のホームページにアクセスして、登録を行う。登録された情報は、上記した利用者情報記憶部44に記憶される。

【0024】利用者Aが自己の利用者端末装置10aから情報配信システム40にアクセスしてコンテンツの情報配信要求を行うと（S101（ステップ101））、情報配信システム40は、利用者Aの認証を行う（S401）、認証がOKであれば（S402）、コンテンツのメニューを選択情報記憶部43より読み出して利用者端末装置10aに送信する（S403）。もし、認証がNGであれば、不正アクセスとして終了する。

【0025】利用者Aは、情報配信システムより送られてきたコンテンツのメニューが利用者端末装置10aの画面上に表示されるので、この中から、所望のコンテンツを1つ乃至複数選択し、選択したコンテンツ情報を情報配信システム40に送信する（S102）。

【0026】情報配信システム40はコンテンツの選択が行われると（S404）、利用者情報記憶部44を検索して、コンテンツの配信先である宛先情報、すなわち、利用者Aの携帯電話11aの電話番号を読み出し（S405）、前記選択されたコンテンツ情報をコンテンツ情報記憶部42より読出し、前記携帯電話11aに配信する。

【0027】通信事業者21aは、宛先情報である電話番号に基づいて、利用者Aの携帯電話11aを呼び出し、応答した利用者Aの携帯電話11aにコンテンツを送信し（S201）、利用者Aは、送信されるコンテンツ情報を携帯電話11aで受信する（S111）。

【0028】情報配信システム40は、コンテンツ配信に対する課金を行うために、コンテンツ配信と同時に、又は、月末などの適当に時期に、利用者Aの決済方法を検索する（S407）。

【0029】利用者Aの決済方法が、配信先の携帯電話の電話料金に加算して支払う電話番号決済の場合は、利用者Aに対する課金情報を通信事業者に送信する（S408）。

【0030】通信事業者は、利用者Aの通話料金に、受信したコンテンツの課金情報を加算して、利用者Aに支払要求を行う（S202）。

【0031】利用者Aは、通信事業者から請求された料金を支払い、通信事業者は、情報配信システムの事業者は、料金の分配を行う。

【0032】尚、利用者Aがクレジット決済を指定していた場合には、課金情報をクレジット業者に送り、代金回収を依頼する（S409）。

【0033】上記本実施例では、情報配信システムの手

業者と通信事業者を異なる事業者として記載したが、情報配信システムの事業は通信事業者が兼用する構成であってもよいことは言うまでもなく、本発明の主旨を変えない範囲で、本発明の構成を変更して実施することは可能である。

【0034】

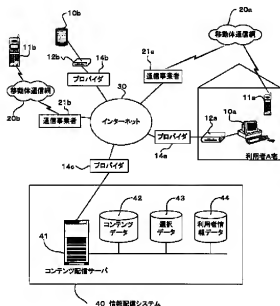
【発明の効果】この発明によれば、利用者は、携帯電話から煩雑な操作によるコンテンツのダウンロードをしなくても良いので、利用者にとって利便性の高いシステムとすることができる。

【0035】また、通信料金の削減にもなるため、利用者の経済的負担を軽減できる。

【0036】つまり、従来のシステムよりすぐれた情報配信システムを構築できる、これにより、従来の方法以上に利用者の支持を集めることができ、通信事業者と、コンテンツ配信事業者がタイアップしたビジネス展開が期待できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】



【図1】この発明の情報配信システムの全体構成を示す図解図である。

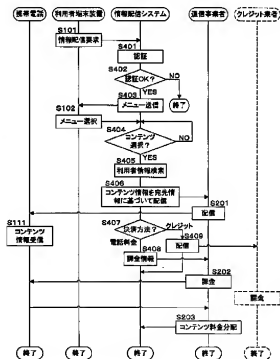
【図2】図1システムの動作を示すフロー図である。

【図3】図1システムにおける利用者情報記憶部44の記憶データを示す図解図である。

【符号の説明】

- 10 a … 利用者端末装置
- 11 a … 携帯電話
- 12 a … モデム
- 14 a … プロバイダ
- 20 a … 移動体通信網
- 21 a … 通信事業者の通信設備
- 30 … インターネット
- 40 … 情報配信システム
- 41 … コンテンツ配信サーバ
- 42 … コンテンツ情報記憶部
- 43 … コンテンツ選択情報記憶部
- 44 … 利用者情報記憶部

【図2】



【図3】

利用者A	
氏名	○× ▼□
住所	○県△市×町MMYーA
決済方法	配値先電話料金
配値履歴	2000-10-10 ××○○ .
暗証番号	○○○○○
配値先	090-3××-8×××

利用者B	
氏名	□□ ○▼
住所	×○県□△市×町CG-8
決済方法	クレジット決済 クレジット番号(2×-0×-8×)
配値履歴	2000-11-8 △×○ . .
暗証番号	●●●●●
配値先	090-3××-8×××

.
.
.
.
.

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

F I

データコード¹ (参考)

H 0 4 M 3/42

H 0 4 M 3/42

B

3/493

3/493

11/08

11/08

Fターム(参考) 5B075 PQ05 UU09

5K015 AB02 GA07

5K024 AA76 CC11 EE01

5K101 KK16 KK18 LL12 NN02